



伊倉っ子
だより

【学校教育目標】

豊かな心と確かな学力を身に付け、
心身ともにたくましく生きる
児童の育成

伊倉小学校だより

第7号

令和8年7月17日

文責：校長 須藤 隆

いよいよ 40 日間の夏休み！ ～「4つの力」を伸ばす夏に～

先日、伊倉小学校創立150周年記念品として制作した「クリアファイル」を、子供たち一人一人に配付しました。

このクリアファイルは、式典と同様に、実行委員長をはじめ実行委員会の皆様が、掲載する写真の選定やレイアウト、文字の配置、色合いなどについて何度も話し合いを重ね、完成させてくださいました。子供たちにとって思い出に残る素敵な記念品となりました。実行委員会の皆様に、心より感謝申し上げます。

なお、このクリアファイルは、子供たちをはじめ、式典にご出席いただいた市長様、教育長様、歴代の校長先生方、そして150周年記念事業にご協力いただいた伊倉地区の皆様にもお届けします。



さて、いよいよ明日から夏休みです。今年は40日間と、例年より少し長い夏休みになります。本日は、暑さを考慮し、夏休み前の集会をオンラインで行いました。

集会では、創立150周年にちなみ、「150年前の小学校の夏休み」について子供たちに紹介しました。実は、150年前にも夏休みはありましたが、その期間は10日ほどしかなかったそうです。当時は学校制度が始まったばかりで、一斉に長く休むという習慣がまだありませんでした。また、多くの子供たちは米作りなどの家の仕事を手伝うことが当たり前で、秋の収穫期に休みが必要だったことも理由の一つです。

その後、「暑い時期は無理に勉強を続けるよりも、心と体を休め、普段できない体験をすることが大切」という考え方が広まり、少しずつ現在のような長い夏休みになっていきました。

今年度の始業式では、子供たちに「夢や目標をもとう」と伝え、そのために身に付けてほしい4つの力として、「考える力」「思いやる力」「伝える力」「やり抜く力」を話しました。40日間という長い夏休みは、この4つの力を伸ばす絶好の機会です。

夏休み中は、お家の方が仕事などで留守にされる時間もあるかもしれません。そのような時こそ、自分で考えて行動することが大切です。

地域の方へ気持ちよくあいさつができるか、計画的に宿題に取り組み最後までやり遂げることができるか、交通ルールを守り、自分や周りの命を大切にできるか、ゲームやインターネットとの付き合い方を自分で考え、実行できるかなど、一つ一つの行動が子供たちの成長につながります。

この40日間という長い夏休みには、ご家庭だからこそできるお手伝いや、新しいことへの挑戦、自然や地域とのふれあいなど、さまざまな経験を積んでほしいと思います。そして、熱中症や水の事故、交通事故には十分気を付けながら、健康で充実した毎日を過ごしてください。

40日後の8月27日に、一回り成長した子供たちが、元気な笑顔で登校してくることを、教職員一同楽しみにしています。

ゆめ もくひょう
令和8年度：夢や目標をもとう

★4つの力
～夢や目標の実現～

- 1 かんがえる力
- 2 おもいやる力
- 3 つたえる力
- 4 やりぬく力

最後になりましたが、保護者の皆様には、前期前半の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今後も、引き続き本校の教育活動への温かいご支援をよろしくお願い致します。

